

53 災害時に区職員が着用する防災服に「練馬区」を表示

災害時に区職員が着用する防災服には、「練馬区」の記載が胸元部分にしかありませんでしたので、背中部分にも「練馬区 NERIMA CITY」と名入れをしました。

きっかけ・動機

令和元年に千葉県に対して行った災害派遣の際に、他自治体の防災服は、胸元だけではなく背中部分にも自治体名が表示されており、一目でわかるようになっていました。区としても、災害対応の際に周囲から練馬区の職員であることがわかるようすることが混乱回避の面でも重要と考え、防災服のデザインを変更することにしました。

改善に対する評価

訓練の際などに「職員であることがわかりやすい」という評価をいただきました。

担当

危機管理室 危機管理課